

だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2014. 4. 1)

三鷹市議会議員

# 野村 羊子

のむら  
ようこ



といっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.69

## ■2014年度予算

○「**社会保障・税番号制度**」；住民票等のコンビニ交付約5000件に1000万円。自動交付機では10万件に2300万円。過去の住基カード関連費用は累計7000万円。1枚当たりの単価はけた違い。マイナンバー移行後も、7万枚の市民カードと同時に、枚数の少ない住基カードへの対応も必要。独立回線のマイナンバー対応自動交付機開発の方が、コンビニ依存よりも安全かつ安価ではないのか？今後のシステム構築や改修費用含め、要検討の課題が残る。



○**子ども子育て新制度**への移行準備。認証保育所を待機児解消の補完としているが、保育料が最大8万円。認可保育園なら収入に応じた負担。新制度でこの差を埋められるのかは未定。乳児の保育所不足と親の苦労は続きそう。

○**スクールソーシャルワーカー**；増員という

も兼務で非常勤。保護者面談等で時間外勤務もある職種。専門職として身分保障と処遇を整備すべき。週末の相談は複数体制とすると答弁。

**就学援助**；生活保護引き下げによって対象から外れる世帯は20人前後と答弁。基準は現状維持。保護者の収入が上がるわけではない。修学旅行などを我慢する子などができるのではと心配。

**給食調理**；最終的には全校委託と答弁。災害時などは避難所の調理対応もするとするが、仕様書にもなく指揮命令系統が曖昧で問題。

○ボランティアセンター・保育園等**建替え**が相次ぐ。公共施設白書作成、施設仕分けが必要。市民合意をどうとるかが問われる。

○**公債費**；2017年度には100億を超えることが市債償還計画で判明。新川防災公園用地買収のための借金。過去10年間の平均は47億。今後さらに市民サービスを削り取る可能性がある。

## ■野村羊子の一般質問

### 「市民と情報共有するまちづくり」

・ツイッターでの行政情報等日常の発信を提案。「帰宅困難者訓練中止」の情報発信が不十分だった点を指摘。

↳ 市長；システムの課題もあるので国に要望をしつつ、研究を進めている。

・facebook等のSNSを活用した市民意見や政策提案の募集、行政改善案収集。ジオアプリ等での情報収集などを提案。

↳ 市長；日常的な利用が災害時に生きるが、個人情報保護と情報活用の兼ね合いは研究中で、慎重に検討していく。



◆**補正予算5号**「臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金支給」。複雑な基準でしかも申請主義。低所得者であっても対象から漏れる人がいるなど問題点を明らかにした。消費税増税しなければ必要なかったとして反対。

◆**国民健康保険条例改正** 均等割増額のため、軽減策を国基準に拡充しても低所得者層で増税。課税上限額を国基準まで引き上げても、一般財源20億以上赤字繰入を予定。国の責任で国民皆保険制度を維持せよとして反対。

◆**心身障がい者福祉手当改正**。特定疾患手当減額、本人所得の制限、東京都難病医療助成制度対象者のみに限定。軽快すると支援がゼロに。障がい者福祉サービス対象となるというが、投薬等での現状維持が困難になる可能性、低所得者対策が不十分と指摘し、反対。

◆補正予算6号 市民税8億増額補正。勤労者サービスセンターの基本財産から2億を寄付（市に戻す）。基金を積みまして、財政のバランスを図る。一方で、国の補助を全額確保するため、防災公園整備費を繰り越す。近い将来破綻の可能性があるため、やくりく状況も慎重に見極めていく必要がある。

◆議会改革検討委員会。傍聴の市民が5人で通常の委員会より多い。1日1常任委員会は3日+予備1日で現在より1日増で妥協。一般質問時間は個人持ち時間制は合意したが、会派内融通ありを提案する自民と他の違いが歴然。今回は4/8。

## ■東京外環道路を巡る動き

02/24 国交省大深度地下使用に関する公



聴会で公述。地下水の問題と、所有権侵害の恐れについて意見を述べた。内容はネット上で、「外環ネット公述文」または「国交省公聴会議事録」参照。

望書の回答は、具体的な要望に対してまとめて回答。具体の要望にどう対応しているか、事務レベルで詰めたという。実際の具体的対応、行動にさせえるか、市の力量が試される。

中央JCT準備工事の進捗状況の報告。工事状況報告等には連絡協議会を設けることを要望中だという。周辺はこれから何年も工事。その対策が重要。工事協定を結ぶ等の、具体の被害対策が可能か。今後注視していく。

03/9 三鷹市「北野の里まちづくりワークショップ」傍聴。無作為抽出と地元住民の言い放しのグループ討議。今後のまとめは市が行い、実施設計等に反映させたいとするが。最初の情報提供から大きく出るような意見はなかった。

03/29 市民外環主催「大深度地下使用と区分地上権」市民相談会・交流会。測量は納得してからも大丈夫。被害を最小限にする工夫が必要。

03/20 外環特別委員会；市から国への要

03/28 大深度使用認可と、都市計画事業の承認と認可の告示。

## ■子宮頸がんワクチン（HPV予防ワクチン）あれこれ

○予算審査特別委員会；子宮頸がんワクチンについて、接種者全員調査の提案をしたが、副反応の報告や問い合わせがないからと却下。茅ヶ崎市などの全員調査では30～50%に何らかの不調、症状継続が1%という結果。三鷹でも千人近い接種者がいるため、副反応被害の可能性もある。医療機関未受診は90%以上だから、報告がなくても調査すべき。



が反対、7:20で残念ながら否決。



○2/26 厚生労働省意見交換会及び検討部会の審議。「痛みは心因性」とし検討継続。海外学者らの研究には科学的に厳密な立証を求め、自らの「心身の反応」論には求めない議論だと、薬害オンブズパーソン会議が声明。

○「HPVワクチン被害をとめるため予防接種法の改正を求める意見書」を提案。にじいろのつばさと民主賛成、自民・公明・共産・みんなの党

○3/28 日本線維筋痛症学会、予備調査の結果を発表。子宮頸がんワクチンの副作用は、添加物が原因とし、更なる専門的な調査を実施予定。発症のメカニズムが解明され、治療法が確立されることを期待したい。



さようなら原発！  
三鷹アクション 3.11  
キャンドルナイト。たくさんの人がメッセージ。

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No.69  
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104  
Tel&Fax:0422-72-2425  
E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net  
Url: http://www.nomura-yoko.net  
Twitter: @hitujinomura